

福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19） 感染拡大予防ガイドライン

福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ第44回秋季リーグ戦は、下記のガイドラインを基準に開催いたします。

各チームにおかれましては、選手・指導者・保護者・応援者など当日参加されるすべての方々に周知徹底をお願い申し上げます。（□に✓を入れ確認してください）

【下記の事項に該当する者は、自主的に参加を見合わせる事】

- 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）
- 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
- だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい等
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【起床～集合】

- 検温を行い、健康観察リストに記入しグラウンド責任チーム（試合日毎）に提出すること（チームでも保管）
- 上記の事項に該当する体調の変化がある場合は参加を見合わせる事（発熱・倦怠感・その他異常など）
- 必ずマスクを着用すること（選手のみ練習中や試合中は不要）

【試合前】

- 他チームとのベースキャンプは十分な距離を（2m以上）確保する
- 車両の相乗りは感染予防をしてから行うこと（できる限り車両は少人数乗車とし、窓を開けて換気すること）
- トイレや喫煙場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する
- 昼食（弁当）は対面を避け、会話を控えるよう呼びかける（黙食の推奨）
- 飲料類は個人水筒か紙コップを利用する

【試合中】

- 大声による応援を極力控えること
- 試合前と試合後の挨拶はベンチ前に整列して行う
- バッターボックスでは挨拶はしない（ネクストボックスから向かう途中に行う）
- 審判員へのお茶出しは不要
- 握手やハイタッチはせずにエアータッチなど工夫して応援すること
- バットやヘルメットの消毒は試合毎に行うこと
- ベンチ内でもできる限り間隔をとり正面を向いて応援すること
- 応援者はベンチとの距離や人と人との距離（できるだけ1m）を確保する
- グラウンド整備は大人が行うこと（手袋着用か消毒）選手にはさせないこと

各チームで
当日準備しておくもの

体温計・消毒液
ハンドソープ
使い捨て手袋
ごみ袋
マスク（各自）

【試合後及びその他】

- 集合写真を撮影する際は、直前までマスクを着用し、会話を控えること
- スナップ写真を撮影する際は、密集となることのないポーズとすること
- 熱中症対策など、体調管理も忘れずに行うこと
- ミーティングや円陣などはできる限り短時間とし、人と人との距離（できるだけ1m）を確保する
- ゴミ類は必ず袋に入れて密閉し、各チームまたは個人にて持ち帰ること